

ASIAN REPORT

VOL.1

フランスの風が香るホーチミン

古くからベトナムの経済的中心地として栄え、「東洋のパリ」と呼ばれたフランス統治時代の影響が残る街並みと、経済成長で建てられた高層ビル群とアジアらしさを残す街並みが魅力の街をご紹介します。

サイゴン大教会
19世紀創建のカトリック教会で、正式名称は「聖母マリア教会」。2つの尖塔が美しく、日曜のミサは信者の人々にぎわいます。

統一会堂
南ベトナム時代の旧大統領官邸。内部の美しい装飾と見事な調度品が今でも残されています。現在は統一会堂として一般公開されています。

ベンタイン市場
市内最大の市場。食料品から雑貨、衣類まで生活に必要なものはひととおり揃い、お土産物も豊富に売られています。夜には屋台も出ます。

ほっ
と
とき

南部と北部、コーヒーの違い

南部と北部では濃さや呼び方が違います。(コンデンスミルク入りアイスコーヒーを例に)

南部 「カフェ・スア・ダー」

たっぷりの小さな氷にコーヒーを溶かし、暑い気候なので薄いコーヒーで量が多く、日本人にものみやすい。

北部 「カフェ・ノー・ダー」

茶色の氷入りコーヒという直訳。大きな氷1つに濃いコーヒーを少し入れコンデンスミルクを入れて、少しずつ溶かして飲みます。



Ho Chi Minh City

Osaka City

粉もん対決!
VS

バインセオ

お好み焼き

南部名物の料理。日本ではよくベトナム風お好み焼きと紹介されています。ターメリック（ウコン）で黄色く色付けしたお米の粉で作った生地を焼き、中にばら肉やひき肉・もやし・えびなどをいれて半月状に折りたたんだもの。薄い乾燥したお米で出来た皮にレタスやサラダ菜、香草とともに巻いて、ニョクマムのタレをつけて食べます。北部のものは小さめで、日本のお好み焼きに近いです。

言わずと知れた大阪名物のお好み焼き。小麦粉、キャベツ、卵、長いも、天かす、だし汁をよく混ぜてお好みでエビ、いか、もち、チーズ等を入れ熱した鉄板に生地を流し、豚バラをまんべんなく乗せ、こんがり焼き色がつくように両面を焼いた物。出来上がったソース、かつおぶし、マヨネーズ、紅しょうがをトッピングして食べます。

ホーチミン市 × 大阪府

大阪府とホーチミン市との産業・貿易・投資に関する交流協定

両都市は、1995年6月に「大阪府とホーチミン市との産業・貿易・投資に関する交流協定」を締結し、その後、経済ミッションの派遣、大阪企業のベトナム進出の支援を行う大阪プロモーションデスクの設置など、経済面を中心に積極的な交流事業を実施。

これらの交流実績を踏まえ、経済面のみならず、多方面にわたる友好関係の更なる発展のため、両都市間で協議のうえ、「アジア主要都市サミット」へのホーチミン市長出席にあわせ、2007年10月25日に友好交流協定に調印。

SIHD TOPICS

近畿地銀初!ホーチミン駐在員事務所を開設

2018年11月、池田泉州銀行はベトナムのホーチミンに駐在員事務所を開設しました。中国の蘇州駐在員事務所に次ぐ2番目の海外拠点として、お取引先により充実したサービスを提供いたします。

主要業務	①お取引先のベトナム進出支援
	②ベトナムの貿易、投資、金融、経済状況等の情報の提供
	③ベトナムの投資環境調査

